

<p>科目名：精神臨床看護</p> <p>(Psychiatric Clinical Nursing)</p> <p>履修年次/時期：2年次 後期 授業形態：講義・演習</p> <p>担当教員： 中村仁志（実務経験有） 博多祐子（実務経験有） 吉岡貴美代（実務経験有）</p> <p>外部講師（実務経験有）</p>	<p>必</p>	<p>1 単位</p>
<p>学修目的</p>	<p>精神病態学および精神看護学概論で学んだ知識を、DVD などによる事例から、より実践的な思考と考察ができるように学ぶ。講義と演習の内容から実際に精神看護学実習で使用される記録を完成させる。</p> <p>対人的コミュニケーションの練習と模擬患者とのコミュニケーションにより実践的な情報収集の方法を習得するとともに、グループワークによる広がりのある自己分析を理解する。</p> <p>DP3に関連し、精神看護学実習を念頭においた、実際の患者を想定した精神障害者とその家族などの理解を深め、看護師としての知識を活用した行動を身につける。</p> <p>科目 No.KNz-225</p>	
<p>到達目標</p>	<p>①精神疾患、症状、状態別における患者の観察と看護を述べることができる。</p> <p>②精神障害を有する患者とその家族への援助を述べることができる。</p> <p>③精神障害を有する患者への治療・検査時の看護を述べることができる。</p> <p>④ゴードンの機能的健康パターン理論を理解し、全人的視点にもとづく看護過程を考えることができる。</p> <p>⑤信頼関係構築に向けたコミュニケーションの技法を演習にて実践できる。</p> <p>⑥プロセスレコードを記述し、分析と検討会における意見交換ができる。</p>	
<p>授業概要</p>	<p>心を病んでいる人々とその家族の理解を深めるために必要となるアセスメント方法、看護問題の抽出、それに応じた看護援助計画と評価を学習する。</p>	
<p>評価方法</p>	<p>授業による記録と課題の提出：80%</p> <p>出席・授業参加度：20%</p> <p>課題に対するフィードバックは掲示で行う。</p>	
<p>予習・ 復習時間</p>	<p>【予習】0.5時間</p> <p>【復習】0.5時間</p>	
<p>教科書</p>	<p>全人的視点にもとづく精神看護過程 第2版 (医歯薬出版株式会社)</p>	
<p>参考書</p>	<p>a.新体系看護学全書 精神看護学概論/精神保健 精神看護学①(メジカルフレンド社)</p> <p>b.新体系看護学全書 精神障害を持つ人の看護 精神看護学②(メジカルフレンド社)</p>	
<p>お問い合わせ先</p>	<p>中村仁志 9:00~17:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp</p> <p>吉岡貴美代 9:00~17:00 第3号館3階研究室 yoshioka@kdu.ac.jp</p> <p>博多祐子 9:00~17:00 第3号館3階研究室 hakata@kdu.ac.jp</p> <p>外部講師は中村にメールでお願いします。</p> <p>不在時はメールでお願いします。</p>	